

2023 年度総合情報センターの主な取り組み

1 流通経済大学統合認証システムの更新

2023 年度は特に「情報セキュリティ強化と利便性の向上の両立」を目標に、教育研究システム（フェーズ 1※サーバ群）の更新を実施し、流通経済大学統合認証システムに「多要素認証の導入」を計画した。

2 BYOD (Bring Your Own Device) の促進

インターネット接続環境のあるどこからでもいつでも、本学の学修情報環境にアクセスができ、充実した学びを提供する 1 つの手段としての BYOD を推進するため、次のことを実施した。

- ① RKU Wi-Fi の充実(「教育 DX 化に向けたキャンパス間ネットワーク基盤整備」事業)
- ② PC 自動貸出ロッカー追加設置準備 (新松戸キャンパス 1 号館)

3 「教育 DX 化に向けたキャンパス間ネットワーク基盤整備」事業の実施

『本学の教育 DX 化計画によるキャンパス間ネットワーク基盤整備計画に掲げる「遠隔授業又は分散授業（ネットを活用した予習中心の反転授業によるアクティブラーニング）を全講義の 50%以上で実施見込み』」を掲げ、本学園のネットワーク基盤の更新を実施した。この事業は費用も莫大であるため、文科省私学助成教育研究施設設備費の補助金を申請し、採択された。

4 情報セキュリティ（オンライン・オンデマンド）講習と標的型メール訓練の実施

情報セキュリティ（オンライン・オンデマンド）講習を実施した。

また標的型メール訓練の実施は 4 年目となり、ある程度の効果と課題が洗い出された。

5 動画プラットフォーム「Panopto」の導入

今後、増加が見込まれる留学生支援において、「音声の自動文字おこし機能」のニーズが高まり、動画プラットフォーム「Panopto」の導入にいたった。